

各 課 の ペ ー ジ	
アイ愛センター	伊丹市昆陽池2-10 TEL 072-772-0221 FAX 072-780-2897

アイ愛センターの概要

アイ愛センターは、伊丹市立障害者福祉センターおよび伊丹市立障害者デイサービスセンターの愛称です

事業

利用案内

障害者生活支援コーナー
(市町村障害者生活支援事業)

アイ愛センター機関誌「ポテトサラダ」(PDF版・テキスト版)



電子メールでの問い合わせ



各 様 の ペ ー ジ

アイ愛センター 伊丹市恩賜池2-10 Tel:072-772-0221 Fax:072-780-2887

概要

アイ愛センターは、障害を持つ市民の福祉の拠点として伊丹市が設置し、社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会が運営する障害者福祉センター(写真下)と伊丹市立障害者デイサービスセンター(写真右)両施設の愛称です。

この愛称は、ITAMIのIと私のI(アイ)を合わせて、市民に愛され親しまれる施設にという願いを込めてつけられました。



障害者デイサービスセンター



障害者福祉センター

障害者福祉センター	施設名	障害者デイサービスセンター
平成3年4月	開設年月	平成8年4月
鉄筋コンクリート4階建て	仕様	鉄筋コンクリート2階建て
3270平方m	延べ床面積	710平方m
1階 日常動作訓練室、浴室、温水プール、喫茶コーナー	部屋	1階 ボランティアルーム、木工室、陶芸室、厨房、食堂
2階 福祉団体事務局、ボランティアルーム、会議室、録音室、調理実習室		2階 介護サービス室、特殊浴室
3階 大広間、屋外訓練場		
4階 機械室		



各 課 の ペ ー ジ

アイ愛センター

伊丹市豊島池2-10 Tel:072-772-0221
Fax:072-780-2897

事業

◆障害者生活支援事業

在宅の障害を持つ人やその家族などに対して、ご相談を受けながら、福祉サービスやその他のいろいろなサービスを活用するなどして、安心して日常生活を送れるようにお手伝いします。

<ピアカウンセリング>

障害を持つ人が自らの体験に基づいて、同じ仲間である他の障害を持つ人のいろいろな悩みを聞いたり、相談に応じて問題の解決を図ります。

曜日	時間	対象障害
火曜	午後1時～4時	全身性障害者保護者
水曜	午前9時～正午	知的障害者保護者及び肢体障害者
木曜	午前9時～正午	肢体障害者(車いす利用者)
木曜	午後1時～4時	視力障害者
金曜	午前9時～正午	聴覚障害者

<専門の医師による相談>

区分	相談員・相談日	内容
精神相談	精神科医・概ね毎月2回	精神疾患や精神的発達の遅れなど、その治療に関する助言・指導をします
整形相談	整形外科医・毎月1回	身体的機能障害についての対策や訓練 治療に関する助言 指導をします
発達相談	小児神経科医・概ね毎月1回	子どもの発達についての悩みや不安などの治療に関して助言 指導をします

<専門スタッフによる相談>

相談員・相談日	内容
心理相談員・毎月2回	心身の障害に伴う不安や悩み、心身の発達の問題、学習障害などについて助言・指導をします
作業療法士・毎月2回	日常生活動作(食事、入浴、排泄など)の向上や補助具、住宅改造について助言 指導をします
理学療法士・随時	身体の機能障害を軽減し、残存能力を維持 向上させるための訓練や日常生活を送るための工夫、介護の方法などの助言 指導をします

×専門の医師及び専門のスタッフによる相談は予約制ですので、必ず来所もしくは電話で事前にご予約ください。

<その他>

- ・福祉サービス(ホームヘルパー、ショートステイ、デイサービス)の利用援助
 - ・「自立」のお手伝い
 - ・生活(余暇)情報や福祉情報の提供
 - ・介護相談や専門機関の紹介
 - ・住みやすい家に住むための支援や福祉用具の紹介
- ×その他各種相談をお受けしますのでお気軽にお越しください。

◆福祉情報の提供

センター機関紙「ポテトサラダ」を作成し、市内の障害を持つ人や団体・関係機関・施設などに配布しています。
また、点字版「ポテトサラダ」の作成、市の広報紙の音声によるテープの録音や館内設置用環境ビデオの文字による情報提供をしています。

◆研修・指導

市民を対象にボランティア講座(手話・点字・朗読・障害者介助などの入門講座)の開催や福祉施設などの職員を対象に研修会を実施しています。



手話ボランティア入門講座

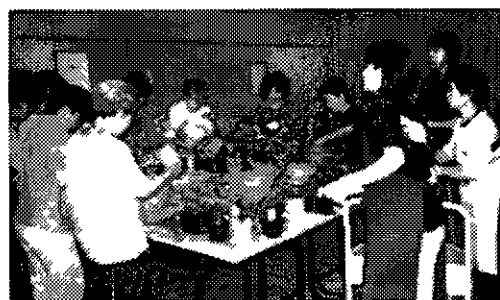


障害者介助ボランティア入門講座

◆デイサービス

<創作中心デイサービス>

機能訓練 残された能力の維持、日常生活における動作(ADL)の向上などに関する指導・助言をします	対象者 65歳未満の障害を持つ人で、医療機関などでの治療・訓練を終了された人(介護保険サービスを利用できる人は除きます)
	実施日 火曜～土曜(祝日の翌日は休み)
	利用料 無料
アイ愛カルチャー 生きがいを高め、日常生活をより豊かに過ごしていただくため、各種文化・スポーツ教室を開設	対象者 65歳未満の障害を持つ人
	実施日 火曜～日曜(教室によって実施日時が異なります)
	内容 文化教室(料理・陶芸・書道・生花・英会話など)、スポーツ[健康体操・卓球・水泳・リズム体操など]
利用料 無料(ただし、材料費などの実費が必要です)	



園芸教室



ダンベル体操

<介護デイサービス>

65歳未満の在宅の重度の障害を持つ人(身体障害者手帳1、2級程度の人)を対象に生

活支援や社会参加などの指導を行います。

	生活支援(A)	生活支援(B)
対象者	主に中途で障害を持つことになった人	主に養護学校などを卒業した人
実施日	火曜～土曜の週1回	火曜～土曜に実施
定員	1日4人	1日概ね20人
内容	介護入浴、給食、送迎	生活指導、介護入浴、給食、送迎
費用	介護入浴、給食は有料、そのほかは無料	



ジャンボ ボウリング大会



宿泊訓練(倉敷テポリ公園)

◆交流・啓発

イベントとして「夏の夕へ」や年末の「障害者フェスティバル」などを開催し、多くの市民の参加により、ノーマライゼーションの実現を図るとともに、障害別(肢体 視覚・聴覚 知的・精神)に社会活動を展開しています。

◆在宅サービス

重度の障害を持つ人に外出介助者(ガイドヘルパー)を派遣したり、聴覚に障害を持つ人に手話奉仕員や要約筆記奉仕員を派遣しています。
また、市民を対象に福祉用具(車いす、ポータブルトイレ、エアマット用ポンプなど)の貸出をしています。

貸し出し機器名	備考(消耗品など)
車いす(一般)	—
車いす(特殊)	リクライニング式などがあります
電動車いす(三輪車)	使用料には保険代が含まれています
エアマット用ポンプ	専用マットは有料
ポータブル浴槽	給湯用のポンプが付いています
ポータブルトイレ	ポリバケツ(内径26センチ、市販品)は有料
歩行器	固定式、交互式の2種類があります
おしぼり保温器	—
ふとん乾燥機	—
エアクリーナー	別途専用フィルターが必要です



各頁のページ

アイ愛センター

伊丹市昆陽池2-10 Tel 072-772-0221
Fax 072-780-2897

利用案内

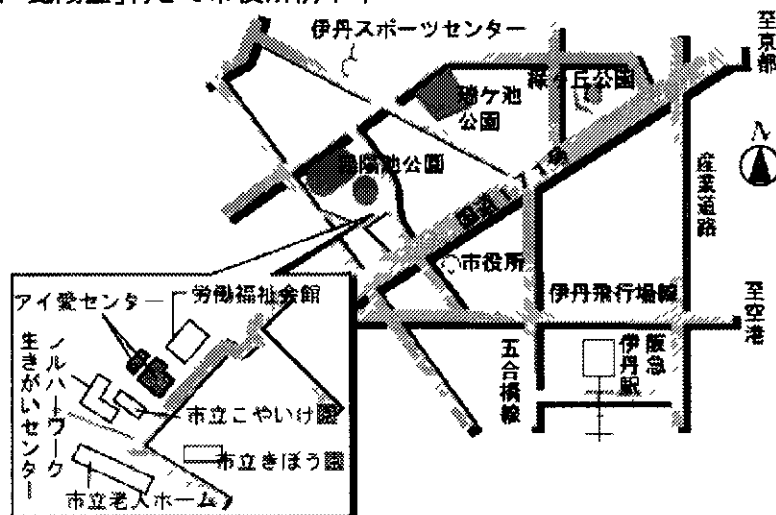
利用対象者	市内居住者
開館時間	平日 午前9時～午後9時(デイサービスセンターは午後5時15分まで) 日曜・祝日 午前9時～午後5時15分
休館日	月曜日、祝日の翌日、12月29日～1月3日 (1)次の人が利用される場合は、利用日3カ月前の月の1日から利用申し込みができます(利用料は無料)。 ■障害のある人及びその介護者などの団体 ■市内に事務所を有する福祉団体・施設 ■市内でボランティア活動を行う団体 利用できる部屋は次のとおりです。 ●研修室 ●和室 ●多目的室 ●会議室 ●大広間 ●調理実習室 ●屋外訓練場 ●日常生活訓練室 ●木工室 ●陶芸室 ●芝生広場 (2)上記以外の人を使用される場合は、利用日の2カ月前の月の1日から利用申し込みができます(利用料は有料)。 利用できる部屋は次のとおりです。 ●研修室 ●和室 ●多目的室 ●大広間
部屋の専用利用	(1)専用利用 市内の福祉団体・施設など(無料) (2)個人使用 障害のある人及びその介護者(無料) (3)一般開放 日曜・祝日などは一般の人もご利用いただけます(有料)
温水プールの利用	(1)専用利用 障害のある人及びその介護者(無料) (2)個人使用 自力入浴が可能な障害のある人及び65歳以上の人(無料)
浴室の利用	(1)専用利用 障害のある人及びその介護者(無料) (2)個人使用 自力入浴が可能な障害のある人及び65歳以上の人(無料)

◆交通案内(阪急伊丹駅から市バス)

「裁判所前経由 西野武庫川センター」行きでスワンホール前下車

「松ヶ丘経由 西野武庫川センター」行きで伊丹病院住友前下車

「桜ヶ丘経由 昆陽里」行きで市役所前下車



〒355-0065 埼玉県東松山市
TEL 0
FAX 0
webmaster ホームページ
mail to aikou@

知的障害児施設 愛弘学園
知的障害者更生施設 雪見育成園

Main menu

HOME

History

Club&Event

Volunteer

Report

News

Special

Group Home

作業班の様子

各寮の作業風景

etc...

Mall

このページ
をお楽しみください

ここは '社会福祉法人 愛弘会' のホームページです。

☆☆☆ 新着情報 ☆☆☆

Last updated 04/15/2003 22 08 58

2003/4/15	[news] 『雪見峠通信』春 第5号	▲
2003/1/29	[news] 『雪見峠通信』冬 第4号	
2003/1/19	[event] 『プロ野球観戦』 [special] 『MINI MUSEUM 2』	
2002/12/2	[news] 『雪見峠通信』号外	▼

WebPage作成環境 解像度1024x876pixel True Color 24bit
上記の環境で最適化されています
推奨ブラウザ Internet Explorer5.5以上推奨
フレーム対応のブラウザをご使用ください



LINKの場合はこのハナーをご使用ください

施設の概要




設置母体	社会福祉法人 愛弘会
理事長	落合 幾三
所在地	〒355-0065 埼玉県東松山市岩殿1738 Tel0493-34-4331 Fax0493-34-4334

4寮の特徴



* 愛弘学園・雪見育成園の2施設を一体のものとして運営しているため、利用者は年齢は関係なく、個々の特徴に合わせ以下4つの寮で生活しています。

若葉寮…重度の男性寮  新久寮…重度の男女混合寮

富士見寮…中軽度の男性寮  雪見寮…中軽度の女性寮

History



S36年 3月	社会福祉法人「愛弘学園」設立 埼玉県大宮市(さいたま市)片柳に知的障害児施設(定員30名)発足
S45年 5月	埼玉県東松山市に「愛弘学園分園」(愛弘学園・分園あわせて定員160名)発足(現在の新久寮)
S48年 5月 6月	法人の名称を「愛弘会」に変更する 知的障害者更生施設「雪見育成園」(定員30名)開設(現在の雪見寮)
S50年 6月	現在の若葉寮、本館が落成
S54年 3月 4月	児童・成人を一体とした援助を開始する 一切の機構を埼玉県東松山市に移す
S56年 2月 4月	富士見寮が重度棟(現在は中軽度)として落成する 定員変更(雪見育成園160名、愛弘学園80名)が行なわれ、ほぼ今の体制となる
S58年 4月	埼玉県大宮市(現さいたま市片柳)にて知的障害者授産施設(通所)「あいこう」がスタート
H10年 4月	知的障害者授産施設「あいこう」が埼玉県大宮市(現さいたま市)中川へ新築移転する
H13年 5月 10月	埼玉県東松山市にて自活訓練事業スタート 自活訓練事業がグループホームへ移行する

平成14年4月現在

クラブ・行事紹介

第2・第4土曜日の午後に、参加を希望した利用者が主体となって7種類のクラブ活動が行われています。目的・活動内容は以下の通りです。この他、鼓笛隊(第2・第4土曜日の午前)・茶道(第1・第3土曜日の午後)・陸上部(毎週日曜日の午前)がクラブ活動以外の活動として行われています。

体育クラブ	ソフトボール ハトミントン 水泳等、園内外において活動しています。
ウォーキングクラブ	園外のような場所を散策することで自然を満喫し、スリーデーマーチにも参加します。
ダンスクラブ	エアロビクス ソーラン節等ジャンルを問わず、皆で楽しく踊っています。
絵画工作クラブ	スケッチ カレンダー作り 団扇作り等、地域への出展に向けて取り組んでいます。
音楽クラブ	バンド結成を目標としており、秋には地域での発表会への参加も考えている。
料理クラブ	栄養士の職員の指示のもと、いろいろな料理が作られています。
手芸クラブ	主に小物作りをしており、市内の講習会にも参加しています。

鼓笛隊活動計画

- 6月 レクリエーション大会
- 7月 カーニバルサンバ(東松山市)
- 9月 高坂地区運動会
- 11月スリーデーマーチ(歩け歩け大会)

施設では様々な園内行事を企画するとともに、園外(外出)行事への参加にも力を入れています。下の表は平成13年度の主な年間行事計画をまとめたものです。これ以外にも、期日未定ではありますが、旅行・大相撲観戦・サッカー観戦・プロ野球観戦等の実施を予定しています。

- 4月 お花見会、寿司昼食会、むさしの村バス遠足、誕生者外出(食事・プレゼント購入等)
- 5月 東電親善ソフトボール大会、ふれあいの森コンサート、千年谷コンサート、誕生者外出
- 6月 レクリエーション大会、ボウリング大会、宿泊・日帰り旅行、誕生者外出、ひばり音楽祭
- 7月 七夕、宿泊・日帰り旅行、誕生者外出
- 8月 納涼大会、帰省、宿泊・日帰り旅行(未帰省者対象)、誕生者外出
- 9月 あおぞらスポーツ大会、ラーメン昼食会、三峰山ハイキング、雪見峠音楽祭、誕生者外出
- 10月 県障害者スポーツ大会、ミュージックフェスティバル、高坂地区運動会、誕生者外出
- 11月 愛弘祭、スリーデーマーチ参加、鼓笛隊市内パレード、福祉まつり、誕生者外出
- 12月 クリスマス会、小川和紙マラソン参加、発障協ボウリング大会、帰省、誕生者外出
- 1月 帰省、初詣、利用者部会、誕生者外出

4月 高坂地区運動会、外出者見山

発達障害研究所

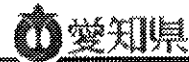
愛知県心身障害者コロニー



ようこそ発達障害研究所へ
あなたは平成11年2月1日から
083970人目の訪問者です。

このページは、Microsoft Internet Explorer 3.0以上か、Netscape Navigator 3.0以上
に対応しています。

- English Page
- 新着情報
- お知らせ
- 研究の紹介
 - プロジェクト
 - 個別研究
- これまでの主な研究成果
- セミナーなどのご案内
- 発達障害研究所の紹介
 - 所長あいさつ/沿革
 - 組織構成/所在地
- 研究部門の紹介
 - 関連する医学・生物研究
機関へのリンク集
 - 関連する教育・福祉研究
機関へのリンク集



愛知県

〒480-0392
愛知県春日井市神屋町713-8
愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所
TEL 0568-88-0811(内線3503)企画担当
FAX 0568-88-0829
E-mail kouhou@inst-hsc.pref.aichi.jp



[愛知県ホームページへ戻る](#)

[コロニーのページへ戻る](#)

お知らせ

● 名古屋大学大学院医学研究科神経生化学講座大学院生募集

名古屋大学大学院医学研究科神経生化学講座大学院生募集

発達障害研究所に名古屋大学大学院医学研究科博士課程の連携大学院方式による講座が開設されています。

講 座	名古屋大学大学院医学研究科 細胞情報医学専攻 神経生化学
出願資格	<ul style="list-style-type: none"> (1) 大学(医学、歯学または修業年限6年の獣医学を履修する課程)を卒業した者、または本年度末までに卒業見込みの者 (2) 外国において学校教育における18年の課程(最終課程は医学、歯学または獣医学)を修了した者、または本年度末までに修了見込みの者 (3) 修士課程を修了した者、または本年度末までに修了見込みの者など文部大臣の指定した者 (4) 大学(最終課程は医学、歯学または修業年限6年の獣医学を履修する課程を除く)を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において当該研究の成果等により医学、歯学または修業年限6年の獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 (5) その他(詳細はお問い合わせ下さい)
入学試験	年2回(第1回 9月 / 第2回 1月)の予定、追加募集することもあります)
お問い合わせ先	愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 浅野富子 Tel 0568-88-0811 (内線 3595) Fax 0568-88-0829 E-mail toasano@inst-hsc.pref.aichi.jp

発達障害研究所
愛知県心身障害者コロニー

カレンダー好評販売中です！！！！

あいち清光会

あいさつ

「社会福祉基礎構造改革」による新たな社会福祉法は、利用者が主体的にサービスを選択し契約するという支援費制度が導入されます。当法人は「施設の主人公は利用者さん」「支援者心得12条」等が設立からの基本理念であります。新制度を迎えるにあたり、利用者1人ひとりにあつた福祉サービスの提供と、施設本来の役割を鑑み社会的使命を果たす決意であります。

社会福祉法人あいち清光会
理事長 川崎 潔

Welcome



事業概要

基本理念12カ条

- 第1条 なんじ 「この子、わが子なりせば」の親の愛を忘れることなかれ。
- 第2条 なんじ ゆめゆめの教育の育を忘れることなかれ。
- 第3条 なんじ 能力の差で人間の価値を判断することなかれ。
- 第4条 なんじ 人間の可能性を信じて疑うことなかれ。
- 第5条 なんじ いかなる事があるも体罰を加えることなかれ。
- 第6条 なんじ 常に笑顔をわすれることなかれ。
- 第7条 なんじ 「あきらめず、怠らず、投げださない」三つの指導理念を忘れることなかれ。
- 第8条 なんじ 支援にあたってはまず「やって見せ、言ってきかせて、やらせてほめること」を忘れることなかれ。
- 第9条 なんじ 研究は常に実践をふまえた臨時的なものである事を忘れることなかれ。
- 第10条 なんじ 社会事業を志さんと欲せは施して求めることなかれ。
- 第11条 なんじ 公私の区別をわきまえ、良識ある行動と責任を軽んずことなかれ。
- 第12条 なんじ ゆめゆめサラリーマン的に墮することなかれ。

サンフレンド

短期事業

自活支援ホームすば

後援会加入のお願い

ボランティアの募集

ショートステイの利用

アクセス

メールフォーム

レスポンスの世界

リンク

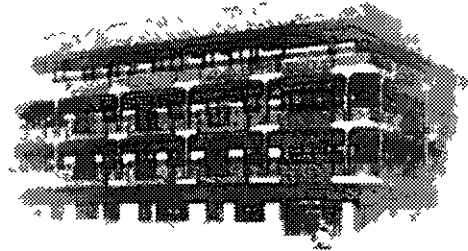
法人の沿革

- 平成 6年10月 (1994) 小牧市に知的障害者更生施設の基本計画提出
- 平成 8年 2月 (1995) 小牧市社会福祉法人誘致委員会より決定通知受領
- 平成10年 6月 (1998) 社会福祉法人あいち清光会の設立認可を受ける
- 平成11年11月 (1999) 知的障害者更生施設(入所)『サンフレンド』事業開始(定員50名)
- 平成14年11月 (2002) 知的障害者自活訓練事業の認可を受け事業開始自活支援ホーム『すばる』
- 平成15年 4月 (2003) 指定知的障害者更生施設『サンフレンド』認可指定居宅支援事業

社会福祉法人あいち
小牧市大字大山字岩
TEL 0568-47-1
FAX 0568-47-1




身体障害者総合福祉施設
アガペセンター



社会福祉法人 日本キリスト教奉仕団
身体障害者総合福祉施設アガペセンター

あなたは、 **30756** 番目の訪問者です。

MENU

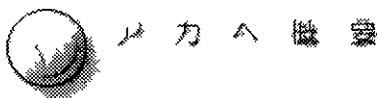
 [frame page](#)

 [text page](#)

 [english page](#)



郵便番号 228-0002
神奈川県座間市小松原2-10-14 身体障害者総合福祉施設アガペセンター
TEL 046-254-7111(代) FAX 046-255-2915
ご要望や感想は、こちらからお願いします。



法人の歴史

設立趣旨

キリスト教精神に基づき、人種、国籍、宗教の如何を問わず、福祉サービスを必要とする者が、心身ともに健やかに育成され、又は社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を与えられるとともに、その環境、年齢及び心身の状況に応じ、地域において必要な福祉サービスを総合的に提供されるように援助することを目的としています。

基本理念

アガペとはギリシャ語で神の愛の意味です。アガへの愛は互いを大切に、慈しみあい、支えあう愛です。このアガペを実現するために、私たちは互いに同じ方向をみて同じ目標に向かって共に歩みます。

法人の沿革

- 1958年8月 社会福祉法人日本キリスト教奉仕団設立
- 1964年6月 身体障害者授産施設アガペ第一作業所(定員30名)設立(1998年12月閉鎖予定)
- 1974年4月 東京都板橋福祉工場(定員50名)を東京都より委託経営
- 1974年6月 身体障害者重度授産施設アガペ第二作業所(定員50名)設立
- 1997年8月 身体障害者通所授産施設アガペ第三作業所(定員30名)設立
- 1999年4月 身体障害者療護施設アガペ壱番館(定員50名)デイサービスセンター併設開設予定

身体障害者療護施設アガペセンター

身体障害者療護施設

- 建物規模
 - 面積3,890.00㎡
 - 鉄筋コンクリート
 - 地上4F

アガペ壱番館入所 定員50名

1999年設立。常時介護を必要とするため在宅での生活が困難な重度の身体障害者の生活施設として、必要な介護を受けながら各種の訓練や趣味活動を通じて充実した生活を営むところです。更衣、移動、排泄、入浴、食事など生活全般にわたり必要な介護を行います。

ショートステイ 定員4名

重度の身体障害者を介護している家族が、疾病その他の理由により自宅における介護が出来ない場合に利用し、在宅の障害者及びその家族の福祉の向上を図るものです。

障害者デイサービスセンター

- 建物規模
 - 面積3,890.00㎡
 - 鉄筋コンクリート
 - 地上4F

アガペサホートセンター

通所定員15名趣味、創作等グループ活動の推進と生活上の介助入浴、給食、送迎等を行ないます。地域に生活している身体障害者が送迎等により通所し、健康チェック生活指導、生活訓練、文化活動を通じて心身の機能の維持、向上に努めるところです。

レスハイト

重度の身体障害者を介護している家族が、所用により一時的に介護することが困難になった場合に、一時的(時間単位)に施設を利用し、家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とします。趣味、創作等グループ活動の推進と生活上の介護、給食、等を行います。

地域交流スペース

- 建物規模
面積 3,890.80㎡
鉄筋コンクリート
地上 4F

アガペ交流スクエア

地域交流支援スペースを整備し、ボランティアの育成、活動の場として支援します。また、近隣住民の方々に会議室等も開放します。宿泊設備、講演用設備、映像設備などが利用出来ます。

身体障害者通所授産施設

- 建物規模
面積 926.40㎡
鉄筋コンクリート 地上 2 F

アガペ第1作業所 定員30名

1997年設立。身体障害者で企業等に雇用されることの困難な方々が通所し、職業等の必要な訓練を受けるとともに、就労の場を提供する施設です。アガペ第2作業所とともに、組立加工、情報処理を中心とした作業を行なっています。近隣駅へ送迎バスがあり、マイカー通所用屋根付駐車場も完備しています。

重度身体障害者授産施設

- 建物規模
面積 1516.89㎡
鉄筋コンクリート
地上 2 F

アガペ第2作業所 定員50名

1974年設立。重度身体障害者であって、その障害のため作業能力を持ちながらも、就業することが困難な方が入所利用により、生活訓練、職業訓練等を行い、社会復帰を目指すとともに社会就労の場としての施設です。

【作業内容】

- 組立加工チーム
電子部品 ワープロリポンの組立などを各自の適性に合わせて行なっています。
- 情報処理チーム
ワープロ、DTPによる冊子作成や、プログラム開発などの受注制作を行なっています。
- さわやかチーム
園芸や手工芸品の制作、販売活動を通じ、ゆとりのある健康的な生活をおくれます。

あしたばのホームページへようこそ



施設概要

命名の由来

あしたば福祉サービス

デイセンターあしたば(地域福祉作業所)

上東ホーム(グループホーム)

社会福祉法人 光明会
〒701-0104 倉敷市山地1730-1
更生施設あしたば
TEL (086)463-0770
FAX (086)463-0780

[光明会のホームページへ戻る](#)

あなたは **10733** 人目のアクセスです。



あしたばのホームページへようこそ

ホームページ1回目の更新をいたしました。あしたばの福祉サービスの内容について写真を中心に紹介しています。

ご覧になり、ご意見・ご感想等ございましたらメール等でお寄せください。お待ちしております。

あしたば職員一同

施設概要

あしたばは、知的障害者福祉法によって運営されている更生施設です。

18才以上の知的障害者を入所させて、これを保護するとともにその更生に必要な指導及び訓練を行うことを目的としています。

・あしたば(入所更生施設) 定員 50名
ショートステイ 4名

・デイセンターあしたば 定員 14名
(地域福祉作業所)

・上東ホーム 定員 4名
(グループホーム)



あしたば福祉サービス



活動

日中活動	<ul style="list-style-type: none"> ・作業活動……水耕栽培 <ul style="list-style-type: none"> ・受託作業(割り箸・ウエス・タオル・ホルト) ・農耕作業 ・ハーブ栽培 ・制作活動(紙すき・石鹸・プレスレット) ・地域活動……清掃活動(ゴミ拾い・リサイクル活動) ・広報誌配布 ・就労実習 ・行事
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動……映像・創作・茶会・手芸・クッキング・スポーツ・トレーニング・音楽 ・文化活動……後の教室 <ul style="list-style-type: none"> ・お茶の稽古
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> ・調理活動 ・あさり会(自治会活動)



行事

あしたば行事	平成13年 8月 納涼大会 9月 バス旅行 10月 ウォークラリー 12月 クリスマス忘年会
--------	---

住まいと食事

居室	一人あたり6 75㎡ 洋室 二人部屋
食事	家庭の暖かさをそのままに、おいしく健康的、適時・適温、また選ぶ楽しみがあり、利用者一人ひとりの個性にあった食事を提供しています。



社会福祉法人はるにれの里
知的障害者援護施設
厚田はまなす園
ようこそ
厚田はまなす園へ



トップページ

施設の紹介

平成16年2月22日(日)開催
公開講座のお知らせ
×参加受付締め切りました

NEWS・新着

催し物のご案内など

自閉症援助技術研究会

平成15年度事業活動計画書

オートレース補助事業
完了のお知らせ

資料室

自閉症について

産地直送農産物
あつた新鮮組

リンク集

掲示板

喫茶「萌(もえ)」紹介

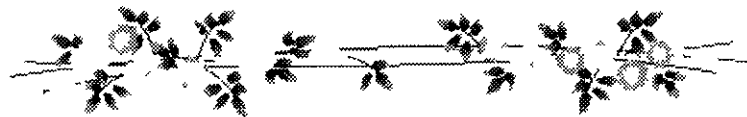
石狩市知的障がい者
支援センター

お問い合わせなどはこちら

メール harunire@mse.biglobe.ne.jp

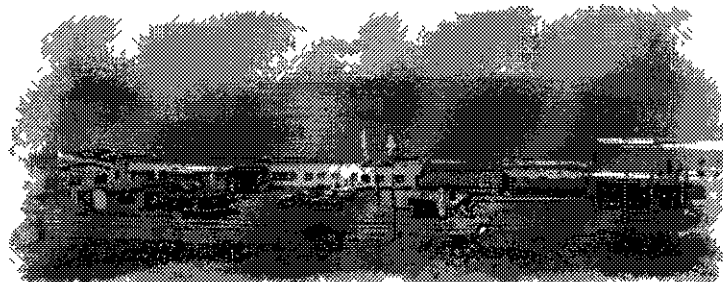


Since 2006.9.10



社会福祉法人 はるにれの里
知的障害者援護施設

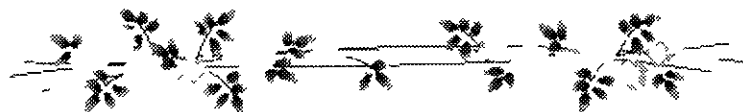
厚田はまなす園



〒061-3603 北海道厚田郡厚田村大字小谷村33-1

電話 01337-8-2666

FAX 01337-8-2669



このホームページはリンクフリーです
事後に構いませんので、お知らせ戴ければ幸いです
<http://www.vnormanet.ne.jp/~atsuta>

お問い合わせなどはこちらへ

メール harunire@mse.biglobe.ne.jp